

表 7 国・県指定名勝及び天然記念物

名 勝

種別	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	概 要
国	松 島	塩釜市・七ヶ浜町・利府町・松島町・鳴瀬町	宮 城 県	海上に 230 余の大小の島々が浮かび日本三景の一つとして四季趣き変えてい る。
国	秋 保 大 滝	秋保町馬場字大滝ほか	秋 保 町	高さ 55 m、水量が多く兩岸は轟動し飛沫をあげ虹を写する景勝地。立石寺 奥の院。
国	磐 司	秋保町大字馬場岳山ほか	農林省(仙台宮林署)	赤磐司と黒磐司の二大岩壁が堂々、傾斜し岩割川の峡谷を挟むさまは景 目。
県	巨 釜 半 造	唐桑町大字馬場岳山ほか	唐 桑 町	海水の急増と寒性から生じたが、たすけらしい海淵景。
県	鳴 子 峡	鳴子町宇床前ほか	鳴子町(農林省)	大谷川の激流がつくった数さしめられた V 字形の峡谷。崖の高さ 100 m に も及ぶ。

天然記念物

種別	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	概 要
国	鬼首の雄釜・雄釜間歌温泉	鳴 子 町 鬼 首	農林省(古川宮林署)	15・30 分ごとに水量が 2・10 m 位増減するさまは景観。
国	球 状 閃 緑 岩	白石市白川大卒都姿ほか	白 石 市	別名「菊石岩」と呼ぶ。地中深くのマグマ岩と日本以外は見られてい ない。
国	小 原 の 材 木 岩	白石市小原字台ほか	同	白川川上流の左岸に高さ 100 m 余の材木状の岩が、絶壁となって切立つ。
国	滝	秋保町馬場字馬場岳山	農林省(仙台宮林署)	洪水によって深い淵を生じたもので地味とその一つ。水産現象として珍 稀。
国	歌津磐崎の魚竜・化石産地及び魚竜化石	歌津町館崎浜ほか	歌 津 町	中世代二疊紀大沢層中から発見。現在知られる限り世界最古の魚竜の化石。
県	岩井崎石灰岩石	気仙沼市宇波路上岩井崎	気仙沼市	古生代二疊紀の石灰岩から成り多くの化石(特にスクリナ・さんご)が海 出。
県	球 状 斑 礫 岩	女川町江島字笠貝島	女 川 町	卵形と似た様相をもっている。岩石の成因は目下研究中。
国	苔竹のイチヨウ	仙台市銀杏町 1 丁目	仙 台 市	乳銀杏、ともいわれ、無数の気根が乳葉のように垂れ下る。樹令 100 年。
国	小 原 の サ イ カ チ	白石市小原字湯元	白 石 市	稀にみる巨木。樹令約 400 年。ほとんど枯死したことがない。
国	朝 鮮 ウ メ	仙台市行人塚	法務省(宮城刑務所)	臥龍梅の巨樹。伊達政宗が延暦の役の際、朝鮮から持ち帰ったといわれ る。
国	ヨコグラノキ北限地帯	白石市小原字上台	白 石 市	我が国の特産で、属一種である。隔離分布することから著名な本種の自生の北 限地。
国	青 葉 山	仙台市荒巻字青葉	文部省(東北大学)	我が国の特産の温帯林と暖帯林との接合地帯。そこを接合種とし天然景 観がみられる。
国	小原のヒタリマキガヤ	白石市小原字湯沢	白 石 市	産地は青葉・三ヶ・長瀬と当小原だけで、本数も全国で 10 本たらず。巨 樹。
国	小原のコツブガヤ	白石市小原字御飯屋	同	我が国の特産(三ヶ原と当小原のみ)しか発見されていない。種子の大きさ が普通種の 1/3 倍。
国	称名寺のシイノキ	亘 理 町 旭 山	称 名 市	普通切栗山のすぐそばからこの木は数種された可能性がある。東北地方 では稀な巨樹。
国	花山村のアマシクナグ自生北限地帯	花山村字本沢虚空蔵	花 山 村	稀にみる大群生多形樹。本種分布の北限となっている。
国	八景島暖地性植物群落	雄勝町大字名振字八景島	雄 勝 町	ユスリハ・モリノキ・タブノキ等が自生繁茂し、特にユスリハは本県北限 の北限。
国	樺島暖地性植物群落	志津川町戸倉字津の宮	志 津 川 町	全島タブノキの天然林におおわれ、常緑広葉樹林の北限としては最も規模が 大きい。
国	雨乞のイチヨウ	柴田町槻木大字入間田	加 藤 鶴 治	イチヨウの巨樹として県下第 1 位。全国的にみても第 4 位は下りず樹勢甚 だ盛ん。
国	滝前不動のフジ	川崎町大字支倉字滝前	佐 藤 正 治	ケヤキ等から生じた。我が国の最大級のフジに属する。
国	祇劫寺のコウヤマキ	田尻町大貫字宿上屋敷	祇 劫 寺	県下稀にみる巨樹。樹冠は狭い円筒状で下枝がよく残り、枝下が低くたれ 下る。
県	唐桑町上二木杉・下二木杉	唐桑町大字唐桑字馬場	唐 桑 町	樹令 800 年の巨樹。2 株は僅かの間隔で東西に並列し、大輪杉と呼ばれて いる。
県	栗師堂の姥杉	築館町字西小山	双 林 寺	樹勢盛んな実つたる杉。根幹境界部の周囲は約 10 m。これは幹周で県下第 一位。
県	不動堂のフジ	柴田町槻木大字船迫	大 光 院	樹令約 200 年に稀にみるもの。花は紫色。花穂は 20・30 cm である。
県	東昌寺のマルミガヤ	仙台市青葉町	東 昌 寺	カヤの一変種でその種子(灰褐色をつけたまま)が著しく丸味をもつのは 珍しい。
県	志津川の太郎坊の杉	志津川町荒戸沢袖ケ浜	荒 沢 神 社	主幹は真直で木肌が枯れなく、枝葉よく繁茂し樹勢すこぶる盛ん。
県	羽田神社の次郎坊太郎坊の杉	気仙沼市赤若上羽田	羽 田 神 社	次郎坊の杉はやや枯死しているが、両杉とも樹勢すこぶる盛ん。
県	平八幡神社の大サワラ	気仙沼市宇河原崎	平 八 幡 神 社	県上稀にみる巨樹。サワラの自然分布の北限地帯で、これほどの巨樹は約 しい。